

2018年度事業報告承認の件

1. 国は「経済再生・財政再建」を打ち出し、社会保障費の抑制路線を突き進んでいます。介護保険では、これまでサービスの削減や利用者負担割合の引き上げなど負担増や介護保険による給付対象範囲の縮小などによる給付抑制の仕組み作りが進められました。

そのような中、2018年は、介護保険法と介護報酬の改定が同時に行われました。改定の基本方針は、「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現」「多様な人材の確保」「介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保」となっており、一見すると介護保険制度の充実が図られたように感じます。しかし、その中身は、更なる社会保障サービスの削減と利用者負担を一層強める制度改悪となっています。訪問介護の「生活援助」利用回数制限や総合事業でのサービス単価が低く設定されることで事業所の撤退が起これり、サービスを利用できない「介護難民」が発生するなど、利用者に新たな困難が生じ、矢継ぎ早の改悪が高齢者の暮らしを直撃しています。一方で介護保険料は右肩上がりに増え続け、直近の第7期（2018年）の全国平均の介護保険料は月額5,869円となり、制度開始時（2000年）の2,911円の倍以上となっています。団塊の世代が75歳以上となる2025年度には、全国平均額が8,200円まで達すると推計されています。また、宮城県における第7期（2018年）介護保険料は宮城県平均月額5,799円となり制度開始時（2000年）の2,697円の倍以上となり上昇が続いています。保険料は上がり続けるのにサービスは縮小し続け、このままでは「保険あって介護なし」の事態がますます深刻化しています。

一方、介護報酬の改定では小幅なプラスになったものの、これまでの介護報酬引き下げの影響が大きく、現在の介護報酬では事業者が抱える経営困難を打開できず、2018年度老人福祉・介護事業所の倒産件数は106件（東京商工リサーチ）に達しています。さらに、倒産として把握されない事業所の閉鎖・廃業も相次いでいるのが現状です。さらに介護人材不足により、事業の縮小をせざるを得ない事業所もあります。

宮城県において、介護の人材を確保するための施策の一つとして、介護関係団体や宮城県生活協同組合連合会が参画する介護人材確保協議会において、業界全体として労働環境・処遇改善に向けた取組等を検討実施しています。

2015年6月、厚生労働省がとりまとめ公表した「2025年に向けた介護人材にかかる需給推計（確定値）について」において、2025年度の宮城県の介護職員の供給見込みによる充足率は69.0%で、全国最下位となっておりました。2018年5月、厚生労働省がとりまとめ公表した「第7期介護保険計画に基づく介護人材の必要数（都道府県別）」において、2025年度の宮城県の介護職員の供給見込みによる充足率は88.0%で改善したように見受けられます。しかし、2018年8月の介護関係の職種の宮城県における有効求人倍率は3.81倍（介護給付費分科会 第161回資料）、宮城県の全職業合計の有効求人倍率1.66倍を大きく上回っており、「介護職員の募集をかけてもまるで集まらない。応募がない。」という実態を表した数字です。

介護事業所の経営環境は、人材不足や介護報酬改定、制度改定等により厳しくなる一方で、地域の介護力を維持する困難さも浮き彫りになっています。

介護・福祉ネットみやぎは、全ての要介護者が個人として尊重され、安心して生活がおくれるサービスが提供される豊かな社会保障の実現を目指し活動を行っています。2018年度は関係団体と協同し、だれもが安心して利用できる介護保険制度を実現するため、現在の課題を共有し、どのような改善を望んでいくのか考える機会として「みんなで考えよう介護保険！みやぎ県民フォーラム2018」を昨年引き続き

開催し 130 人の参加がありました。

また、地域包括ケアシステムの構築を推進する上で重要な役割を担う、地域の中核的機関である「地域包括支援センター」の実態調査を行いました。調査の結果を踏まえ、地域の実情に応じより良い利用者本位の支援が図られるよう仙台市へ要望書を提出し、4月26日（金）に仙台市との懇談会を開催しました。

2. 2018年度事業・活動の重点として、次の4点を重視して取り組みました。1) 介護・福祉ネットみやぎの会員が相互に学びあい、会員事業所の介護・福祉サービスの質、マネジメント力の向上に役立つこと、2) 2018年度の介護保険制度と報酬改定を踏まえ、介護保険制度を充実するために介護現場の実態を調査し情報を発信すること。併せて自治体を実施している新しい総合事業の進捗状況について情報収集と共有を図ること、3) 被災地域にある介護・福祉サービス事業団体として、被災地や被災者の実情をふまえた活動を進めていくこと、4) 介護サービスの向上に資する情報の公表、地域密着型サービス外部評価事業や福祉サービス第三者評価事業などの調査、評価事業を実施すること。また、介護人材の育成や定着に寄与するよう「みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度運營業務」を受託し実施しました。

(1) 介護事業所の介護サービスの質・マネジメント力の向上のために、実務担当者研修として、年5回の研修を計画的に実施しました。第1回には摂食・嚥下障害へのケアについて、第2回に高齢者の消費者被害と見守りについて、第3回に人間関係ルールと上手なコミュニケーションの方法について、第4回に介護事業者の労務管理について、第5回に2018年施行介護保険法の内容とその影響及び次期介護保険法改定の方向性と課題について学習及び情報提供を行いました。

(2) 福祉サービスに関する苦情解決の第三者委員の共同委嘱事業では、4人の第三者委員に131事業所が共同委嘱しました。

(3) 調査・評価事業については、宮城県の調査指針に基づく情報の公表調査を450事業所実施しました。地域密着型サービス外部評価は75事業所の調査を実施しました。福祉サービス第三者評価は5事業所の評価調査を実施しました。福祉サービス第三者評価分野として今後期待される「保育所」の評価調査に加え、「高齢者分野」「社会的養護分野」と分野を拡大し評価調査を実施しました。

(4) 被災地域の介護サービス事業団体として、宮城県社会保障推進協議会が実施した被災沿岸自治体を訪問した自治体キャラバンでのアンケート結果を情報提供していただき、被災地の実態や、医療・福祉施策等について参加団体に情報提供を行いました。

(5) 介護保険制度を充実するために介護現場の実態を踏まえ、意見を発信し学習にも取り組みました。

- ① 宮城の介護現場が抱える問題や課題を改善し、より良い介護保険制度を実現するため、2018年12月15日（土）「みんなで考えよう介護保険！みやぎ県民フォーラム2018」を県内で活動する他団体と共に開催しました。
- ② 地域包括ケアシステムの構築を推進する上で重要な役割を担う、地域の中核的機関である「地域包括支援センター」の実態調査を行いました。調査の結果を踏まえ、地域の実情に応じより良い利用者本位の支援が図られるよう2019年3月25日（月）に仙台市健康福祉局局長宛てに要望書を提出し、4月26日（金）には仙台市担当部局との懇談会を開催しました。

- ③ 2019年2月13日(水) 実務担当者・拡大研修会にて、日本生協連福祉事業推進部部長を講師に、2018年度介護保険報酬改定後の影響と今後の動向について学習しました。

(6) 宮城県介護人材確保協議会「みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度」(以下 宣言認証制度)の運營業務を宮城県から受託しました。

宣言認証制度の対象となる事業所及び県民への広報、宣言認証制度推進委員会の運営(年3回)、宣言認証制度(第2段階)の検討、宣言認証制度ホームページの更新、申請・認証のための事務作業などを行いました。2018年度の申請数は133件、宣言事業所となったのは114件、うち認証(第1段階)事業所は31件となり、認証制度を開始した2016年度からの総計は、宣言事業所が390件、認証(第1段階)事業所は251(再認証含む)事業所となりました。

宣言認証制度対象となる事業所数は約2,300事業所です。宣言可能な事業所は、545事業所と予測しています。2016年から2018年度までの宣言事業所累計は390事業所で、宣言可能な事業所のうち、71.7%が宣言済みとなっています。今後は独自項目の記入率を上げることが必要となっています。

3. 介護サービスの質・マネジメント力の向上のための事業

(1) 介護サービスの質の向上のためには様々な研修が必要です。会員事業所の介護サービスの質の向上に資するための研修事業として、実務担当者会議において拡大学習会を5回開催し、参加者は延べ241人でした。

- ① 第1回拡大学習会 2018年5月10日(木) 14:00~16:00 フォレスト仙台4F 4A会議室
「口から食べることを支えるケア」～摂食・嚥下障害へのアプローチ～
講師：外山 美由紀さん (公益財団法人宮城厚生協会長町病院
摂食・嚥下障害看護認定看護師) 参加者 44人
- ② 第2回拡大学習会 2018年7月12日(木) 14:30~16:00 フォレスト仙台4F 4A会議室
「高齢者を消費者被害から守りましょう！」～利用者により良き関係を構築するために～
講師：齋藤 由美さん (仙台市消費生活センター主任相談員) 参加者 39人
- ③ 第3回拡大学習会 2018年9月13日(木) 13:30~16:00 フォレスト仙台2F 第6会議室
「人間関係とコミュニケーション」～人間関係を良くするために～
講師：高橋 利夫さん (東北コミュニケーション研究所所長) 参加者 67人
- ④ 第4回拡大学習会 2018年11月15日(木) 14:00~16:00 フォレスト仙台4F 4A会議室
「介護事業者の労務管理について」
～採れない！定着しない！育たない！の悩みの解決に向けて～
講師：門田 陽子さん (社会保険労務士) 参加者 24人
- ⑤ 第5回情報交流会 2019年2月13日(水) 14:00~16:00 フォレスト仙台2F 第6会議室
「どうなる！介護保険制度のゆくえ」
講師：山際 淳さん (日本生活協同組合連合会福祉事業推進部部長) 参加者 67人

(2) 介護・福祉ネットみやぎの会員団体のより一層の連携の推進について

会員団体の良質な介護・福祉サービス提供と健全な事業運営のために必要な情報共有と連携を推進し、

介護・福祉ネットみやぎの運営や活動について検討することを目的に、実務担当者会議を開催しました。

実務担当者会議の開催

- | | | |
|-------|--|-----------------|
| ① 第1回 | 2018年5月10日(木) 16:00~17:00 | フォレスト仙台F 4A会議室 |
| | 2018年度実務担当者会議拡大研修会年間計画について | 出席者10人 |
| ② 第2回 | 2018年7月12日(木) 16:00~17:00 | フォレスト仙台4F 4A会議室 |
| | 2018年度介護報酬改定後の影響について情報交換 | 出席者12人 |
| ③ 第3回 | 2018年9月13日(木) 16:00~17:00 | フォレスト仙台2F 第6会議室 |
| | 宮城県が宮城県内に事業者登録のある介護事業所に対し実施した、平成29年度「介護人材に関する調査」調査結果報告書の概要について情報提供後、意見交換 | 出席者14人 |
| ④ 第4回 | 2018年11月15日(木) 16:00~17:00 | フォレスト仙台4F 4A会議室 |
| | 拡大研修会「介護事業者の労務管理について」の感想を含め、意見交換 | 出席者11人 |
| ⑤ 第5回 | 2019年2月13日(水) 16:00~17:00 | フォレスト仙台2F 第6会議室 |
| | 2018年度介護報酬改定後の影響について情報交流 | 出席者15人 |

(3) 地域包括ケアシステムについての研究

地域包括ケアシステムの構築を推進する上で重要な役割を担う、地域の中核的機関である「地域包括支援センター」の実態調査を行い、アンケート結果を分析しました。この後、仙台市へ「地域包括支援センターに関する要望書」を提出しました。

(4) 共通のマニュアルなどの作成について

苦情解決の第三者委員・介護事業所職員の苦情の対応にあたり、苦情解決体制の構築の必要性や苦情解決制度の課題を理解し、効果的な仕組みとして機能できるよう情報提供しました。また、苦情解決対応にあたって具体的な進め方を提供し、学習する機会となるよう寄与しました。

高齢者を消費者被害から守るポイントについて仙台市消費生活センター主任相談員より、また、介護事業者の労務管理について社会保険労務士より事例報告を基に、専門的視点からの対応のポイントについて学ぶ機会を設け、介護現場での介護の質の向上に向けた取り組みの機会としました。

4. 福祉サービスに関する苦情解決の第三者委員の共同委嘱について

介護・福祉ネットみやぎの会員14団体・131事業所が苦情解決に社会性や客観性を確保し、適切な対応を推進するため、第三者委員を共同で委嘱しました。

第三者委員 阿部 徹 (民生委員・児童委員)
齋藤 幸子 (消費生活専門相談員)
内藤千香子 (弁護士)
渡辺 礼子 (地域福祉推進員)

(1) 苦情解決の第三者委員研修・情報交流会開催

2018年7月12日(木) 13:30~16:00 フォレスト仙台4F4A会議室において、参加者14人で開催しました。第三者委員任期は2017年4月1日から2019年3月31日となります。第三者委員苦情相談窓口と、共同委嘱している会員から事業所における1年間の苦情報告がありました。研修では「高齢者を消費者被害から守りましょう！」について学習しました。

(2) 第三者委員苦情相談窓口の設置

第三者委員苦情受付相談の窓口を一本化し、利用者が相談しやすい環境を作りました。

相談窓口は通年（土日・祝祭日・年末・年始・お盆の期間を除く）9：30～17：00まで開設しました。相談実績は3件でした。

5. 介護サービス「情報の公表」の訪問調査について

介護保険法（平9法123）事務・権限の委譲等に関する見直し方針に基づき、2018年4月より、仙台市に移管されました。仙台市より調査機関に指定され、業務を受託し、宮城県とともに調査事業を実施しました。調査員として67人に委託し、2018年度（2018年9月3日～2019年2月28日）は、宮城県管轄267事業所、仙台市管轄183事業所、合計450事業所の介護サービス「情報の公表」の訪問調査を行いました。

(1) 「情報の公表」調査事業推進委員会

情報の公表調査事業の適正な推進を確保するために情報の公表調査事業推進委員会を設置し、情報の公表調査事業計画・事業報告に関すること・情報の公表調査事業調査事務に関することを検討しました。

「情報の公表」調査事業推進委員

入間田 範子 NPO 法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ副理事長

及川 律子 ヘルパー講座非常勤講師・元国家公務員共済組合連合会水府病院看護部長

関東 澄子 認知症の人と家族の会宮城県支部前代表

蘓武 昌春 NPO 法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ元理事・元民生児童委員

畑山みさ子 ケア宮城代表・宮城学院女子大学名誉教授

第1回 2018年10月26日（金）13：00～14：30 フォレスト仙台5階事務所

第2回 2019年3月25日（月）10：30～12：00 フォレスト仙台5階事務所

第3回 2019年5月24日（金）10：30～12：30 フォレスト仙台5階事務所

(2) 「情報の公表」調査実務向上検討委員会

「情報の公表」についてより深い理解をしている『「情報の公表」調査員指導者』の資格を有する4人を委員とし、実際に調査現場で起こりうる課題や調査員研修の持ち方について検討しました。

第1回 2018年8月7日（火）14：00～15：00 フォレスト仙台5階事務所

第2回 2018年10月16日（火）12：45～13：45 フォレスト仙台5階事務所

第3回 2019年2月15日（金）16：00～17：00 フォレスト仙台5階事務所

(3) 介護サービス「情報の公表」・福祉サービス「第三者評価」苦情解決の第三者委員会

介護サービス情報の公表及び福祉サービス第三者評価事業の苦情解決に社会性や客観性を確保し、適切な対応を推進するため、第三者委員を3人に委嘱しました。

第三者委員 井野場晴子（弁護士）

関谷 登（東北学院大学名誉教授）

大森美和子（民生委員・児童委員）

① 「情報の公表」「第三者評価」の苦情解決の第三者委員研修・情報交流会開催

2019年5月10日(金)13:30~15:30 社会福祉法人宮城厚生福祉会

介護サービス情報の公表制度の現況と福祉サービス第三者評価事業の実施経過及び調査案件について説明しました。また、社会福祉法人宮城厚生福祉会が運営している高齢者施設を見学し、施設の取組みなどについて学びました。

② 「情報の公表」「第三者評価」第三者委員苦情相談窓口開設

苦情相談窓口は介護・福祉ネットみやぎ事務局におきます。

苦情相談担当者は第三者委員からの助言や立会いが必要な場合や、報告を必要としている苦情について適切に対応します。今年度は報告が必要な苦情相談は0件でした。相談窓口は通年(土日、祝祭日、年末・年始・お盆の休業期間をのぞく9:30~17:00まで)開設しました。相談実績は、2件でした。

(4) 宮城県・仙台市及び宮城県指定情報公表センター、2情報の公表調査機関の打合せ会議

宮城県・仙台市及び宮城県指定情報公表センター、2情報の公表調査機関の打合せ会議が宮城福祉オンブズネット「エール」会議室において、調査の平準化をはかり更に調査の質を向上していくために、また、介護保険制度や国・県の「情報の公表」に関する情報を共有していくために、3回開催され出席しました。

(5) 「情報の公表」調査員研修会の開催

調査員としての資質向上と調査機関間の調査の平準化をめざし調査員研修を3回開催しました。調査項目に関連する事項の学習、調査時の心得、介護保険制度や情報の公表制度の現況を学ぶとともに、毎回、学習会や研修会を持ち、幅広い知識を得ることにもつとめました。

	テーマ	講師名	日時	場所	参加人数
調査員 全体 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の公表制度の概要について ・平成30年度作業工程、公表システム変更点などについて ・都道府県独自項目について 	<ul style="list-style-type: none"> ・中野誠司さん(宮城県保健福祉部長寿社会政策課介護保険指導班課長補佐) ・三浦久美子さん(宮城県指定情報公表センター) ・入間田範子さん(みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度事務局) 	8/23(木) 13:30~ 15:15	仙台市福祉プラザ1階 プラザホール	55人

第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・調査機関賠償補償制度や調査員傷害補償制度について ・事業所の概要の読み取り方などについて ・「2018年度情報の公表訪問調査に向けて」 	<ul style="list-style-type: none"> ・松井裕樹さん（東京海上日動火災保険） ・入間田範子さん（介護・福祉ネットみやぎ副理事長） ・介護・福祉ネットみやぎ事務局 	8/23（木） 10：30～ 12：30		
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者虐待防止法関連施策及び身体拘束の適正化の推進について」 ・訪問調査時の留意すべき事項などについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉喜春さん（社会福祉法人功寿会グループホーム『市川桜の家』管理者） ・入間田範子さん（当法人副理事長） 	11/29（木） 10：30～ 13：45	フォレスト 仙台4階 4A会議室	45人
	<ul style="list-style-type: none"> ・「今後認知症を発症する可能性の高い世代を支えるために」 ・「認知症とともに生きる」 	<ul style="list-style-type: none"> ・井上博文さん（みやぎ小規模多機能型居宅介護連絡会代表） ・丹野智文さん（認知症当事者が運営する相談窓口『おれんじドア』代表） 	14：00～ 16：30		59人
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域包括支援センターの役割について」 	<ul style="list-style-type: none"> ・佐藤美智代さん（看護師 桜ヶ丘地域包括支援センター勤務） ・早坂久美子さん（社会福祉士・機能強化専任職員 同センター勤務） 	2019年 3/14（木） 10：30～ 11：40	フォレスト 仙台4階 4A会議室	34人
	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市への「地域包括支援センターに関する要望書」について 	<ul style="list-style-type: none"> ・渡辺淳子（当法人事務局長） 	11：40～ 12：00		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ケアマネジメントとケアプラン（在宅・施設）作成」 ・2018年度の振り返りと次年度に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・山崎彰子さん（合同会社ワイズケアプランセンター木もれび管理者） ・入間田範子（当法人副理事長） 	12：45～ 15：40		

6. 地域密着型サービス外部評価について

(1) 「外部評価」の評価調査員として45人に委託しました。

(2) 「外部評価」訪問調査を県内75事業所行いました。

(3) 「外部評価」審査委員会を1回開催しました。

2018年 7月 6日 (金) 15:00~16:30 フォレスト仙台5階事務所

審査委員名 岩崎 利次 (いわさき生活福祉研究所代表)

井上 博文 (みやぎ小規模多機能型居宅介護連絡会代表)

内館 昭子 (NPO法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ理事長)

齋藤 信子 (仙台市老人福祉施設協議会研修委員長)

千葉 由美 (公益社団法人 認知症の人と家族の会 世話人・会報編集長)

(4) 「外部評価」委員会を13回開催し評価報告書を承認していただきました。

評価委員名 入間田範子 (委員長)

齋藤 境子

佐々木真由美

佐藤 静江

蘓武 昌春

第1回	2018年 9月21日 (金)	10:00~14:30	フォレスト仙台5階事務所
第2回	2018年10月12日 (金)	10:00~12:00	フォレスト仙台5階事務所
第3回	2018年11月 9日 (金)	10:30~15:30	フォレスト仙台5階事務所
第4回	2018年12月14日 (金)	10:30~14:30	フォレスト仙台5階事務所
第5回	2018年12月21日 (金)	10:30~12:30	フォレスト仙台5階事務所
第6回	2019年 1月11日 (金)	10:30~12:30	フォレスト仙台5階事務所
第7回	2019年 2月 1日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階事務所
第8回	2019年 2月15日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階事務所
第9回	2019年 2月22日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階事務所
第10回	2019年 3月 1日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階事務所
第11回	2019年 3月15日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階事務所
第12回	2019年 3月22日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階事務所
第13回	2019年 3月29日 (金)	10:30~15:00	フォレスト仙台5階 501会議室

(5) 「外部評価調査員」フォローアップ研修会の開催

評価調査員の資質向上と地域密着型サービスの知識を深めるために3回開催しました。

	内容	講師名	日時	場所	参加人数
宮城県主催 調査員 フォローアップ研修	・サービス評価の現状と動向、評価項目の内容の理解、対話技術の向上と評価票の記入について	・富手正義さん（NPO法人いわての保健福祉支援研究会副理事長）	9/6（水） 10：00～ 16：30	宮城県庁 2階講堂	34人
第1回	・2017年度・2018年度外部評価事業について	・入間田範子さん（当法人副理事長）	9/13（木） 10：30～ 12：45	フォレスト 仙台2階 第5会議室	30人
	・「人間関係とコミュニケーション～人間関係を良くするために～」【第3回実務担当者会議拡大学習会合同】	・高橋利夫さん（東北コミュニケーション研究所所長）	13：30～ 16：00		
第2回	・「情報の公表」調査員研修と同じ		11/29（木） 10：30～ 16：30	フォレスト 仙台4階 4A会議室	45人
第3回	・「情報の公表」調査員研修と同じ		2019年 3/14（木） 10：30～ 15：40	フォレスト 仙台4階 4A会議室	34人

(6) 『利用者家族等アンケートまとめ』の作成

2018年度、グループホーム75事業所の外部評価を行いました。外部評価は、「書面調査（現況調査・自己評価調査・利用者家族等アンケート調査）」と「訪問調査」の結果を取りまとめ、総合的な評価を実施しています。

利用者家族等アンケート調査（以下 アンケート）は、グループホーム795人から回答いただき、回収率は65.6%でした。アンケートは集計し、「1.2.3.4.」の選択項目は、自己評価のアウトカムと比較できる『表』としてまとめ、評価に活かすよう努めています。また、『表』は訪問調査の際に事業所に渡しケアの向上に役立てていただいています。家族の自由記述は守秘義務から事業所に直接伝えていませんが、家族の深い思いが込められた言葉で埋め尽くされています。

2018年度外部評価利用者家族等アンケート集計結果（自由記述は除く）については、ホームページに掲載し情報提供を行っています。

7. 福祉サービス第三者評価事業について

(1) 「福祉サービス第三者評価」の評価調査者として 27 人に委託しました。

(2) 「福祉サービス第三者評価」を県内 5 事業所行いました。

①高齢者分野：1 事業所 ②保育分野：3 事業所 ③社会的養護関係施設：1 事業所

(3) 「福祉サービス第三者評価」審査委員会を 3 回開催し評価結果報告書を承認していただきました。

審査委員名 石井 敏 (東北工業大学工学部建築学科学科長教授工学博士)

坂口 繁治 (社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 福祉サービス第三者評価調査者)

佐竹 博子 (みやぎ生協こ～ぷくらしの助け合いの会 コーディネーター)

西澤優李子 (社会福祉法人南郷福祉会理事長)

第 1 回 2018 年 8 月 9 日 (木) 10 : 00 ~ 17 : 00 フォレスト仙台 5 階 501 会議室

第 2 回 2019 年 1 月 25 日 (金) 10 : 00 ~ 12 : 00 フォレスト仙台 5 階事務所

第 3 回 2019 年 2 月 26 日 (火) 10 : 00 ~ 12 : 00 フォレスト仙台 5 階事務所

(4) 平成 30 年度宮城県福祉サービス第三者評価調査者継続研修 (宮城県主催) に 8 人が参加しました。

本研修は、福祉サービス第三者評価の評価調査者として求められる役割と倫理を理解し、実際の評価に関する演習を行うことで、より質の高い評価調査者の育成を目指すものです。

評価基準と判断のポイントについて理解し、事前分析の目的と具体的な方法について学ぶとともに、訪問調査時の留意事項及び評価結果のとりまとめの方法について知識を高めることを中心に学びました。

2019 年 2 月 26 日 (火) 9:30 ~ 18:45 ハーネル仙台 4 階大会場 青葉

(5) 「福祉サービス第三者評価」調査者内部研修の開催

宮城県福祉サービス第三者評価調査者としての資質向上と社会的養護分野の情勢及び施策の動向などについて知識を深めるために、調査者内部研修を 1 回開催しました。

	内容	講師名	日時	場所	参加人数
第 1 回	・社会的養護関係施設 (5 施設) の運営指針や特徴、施設の現状について	・坂口繁治さん (岩手県社会福祉協議会 福祉サービス第三者評価調査者)	2019 年 3/28 (木) 10 : 30 ~ 15 : 30	フォレスト 仙台 5 階 501 会議室	19 人

(6) 平成 30 年度福祉サービス第三者評価事業「更新時研修」に参加しました。

「更新時研修」は平成 31 年度 (2019 年度) から、条件によって評価機関の参加が義務化される予定です。今回参加義務はなかったものの、宮城県からの要請もあり、評価機関として評価調査者 1 名が参加しました。

2019 年 1 月 20 日 (日) 8 : 30 ~ 18 : 00 ホテルルイズ 万葉の間

(7) 社会的養護関係施設第三者評価事業「評価調査者」養成研修会に参加しました。

社会的養護関係施設の第三者評価の円滑な実施をはかるため、社会的養護に関して専門的知識を有

する評価調査者を育成することを目的として開催され、評価調査者1名が参加しました。

2019年5月7日(火)～5月10日(金) 全国社会福祉協議会「会議室」新霞が関ビル5階

8. 宮城県介護人材確保協議会「みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度」の業務について

平成30年度みやぎ介護人材を育む取組宣言(以下 取組宣言認証)運營業務を宮城県から受託しました。

県内介護事業所の人材確保・定着及び全体的な取組の底上げに資することを目的とし、宣言・認証制度の第1段階の周知、宣言事業所の募集、受付及び第1段階認証までの一連の業務を実施運営しました。また、更なる職場環境の見える化を図るために、宣言・認証制度の第2段階の制度設計を行いました。

これらの業務を推進及び検討するために、取組宣言認証制度推進委員会の開催を事務局として担いました。

(1)「みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度推進委員会(以下 推進委員会)」の開催

【推進委員会開催報告】

報 告
平成30年度第1回推進委員会 (平成30年6月12日(火) 10:30～12:00) (1)委嘱状交付 (2)委員長・副委員長の互選 [報告事項] (1)平成29年度第3回みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度推進委員会報告 (2)平成29年度みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度宣言・認証(第1段階)報告 (3)平成30年度仙台市介護保険制度集団指導における報告 (4)広報報告 (5)苦情相談受付対応報告 [検討事項] (1)宮城県介護人材確保協議会みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度(第2段階)についての修正提案 (2)宮城県介護人材確保協議会みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度運営規程の改定 (3)宣言認証制度(第2段階)について
平成30年度第2回推進委員会 (日時 平成30年12月26日(水) 13:30～15:30) 内容 [報告事項] (1)平成30年度第1回みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度推進委員会開催報告 (2)平成30年度宮城県介護サービス事業者集団指導報告 (3)広報報告 (4)苦情相談受付対応報告 [議題] 平成30年度みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度宣言・認証(第1段階)について [検討事項] (1)みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度(第2段階)項目について (2)みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度(第2段階)調査に関するガイドラインについて (3)みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度運営規程の変更について (4)西暦についての提案

平成 30 年度第 3 回推進委員会 (日時 平成 31 年 3 月 26 日(火)10:30~12:00)

[報告事項]

- (1)平成 30 年度第 2 回みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度推進委員会開催報告
- (2)広報報告
- (3)苦情相談受付対応報告

[議題]

- (1)みやぎ介護人材を育む取組宣言認証評価制度ホームページの改修について
- (2)みやぎ介護人材を育む取組宣言認証評価制度宣言・認証(第 1 段階)について

[検討事項]

- (1)みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度第 2 段階について
- (2)スケジュールについて

【推進委員名簿】

(敬称略)

NO	団 体 等 名	役 職 等	氏 名
①	宮城県老人福祉施設協議会	理 事	小助川 進
2	宮城県老人保健施設連絡協議会	副 会 長	朝倉 秀雄
3	宮城県生活協同組合連合会	元常務理事	入間田範子
4	一般社団法人宮城県介護福祉士会	理 事	田中 伸弥
5	公益社団法人宮城県看護協会	常任理事	赤間恵美子
⑥	東北福祉大学	教 授	高橋 誠一
7	NPO法人 介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会	専務理事	仲野 紀夫
8	仙台市健康福祉局保険高齢部介護保険課	課 長	中村 喜陽
9	宮城県医療人材対策室看護班	技術補佐(班長)	八巻 直恵
10	宮城県保健福祉部長寿社会政策課	課 長	諸星久美子

○委員長 ○副委員長

(2)「みやぎ介護人材を育む取組宣言事業所」の募集・制度の周知

1) 集団指導の場を活用した介護事業所への広報

仙台市内 7 回, 仙南圏域 3 回, 大崎圏域 3 回, 石巻圏域 4 回, 登米圏域 3 回, 気仙沼圏域 3 回

2) 募集のためのチラシ作製等

①『取組宣言開始案内チラシ』(3,300 部)を作成

②『取組宣言受付開始案内チラシ』(4,700 部)を作成, 事務局から対象事業所及び法人本部, 自治体を通じて地域密着型サービス事業所に配布

③一般向けのチラシ作製(13,500 枚)及び配付

④県内各自治体などの広報誌への広報依頼 28 自治体掲載(41 自治体中)及び宮城県掲載

⑥ eメールニュース発行 18 回発行

⑦ ホームページお知らせ 21 回発信

(3) 介護人材を育む取組宣言認証制度に関する苦情・相談等問合せへの対応

相談窓口は通年(土日・祝祭日・年末・年始・お盆の期間を除く)9:30~17:00 までとしました。

苦情が 1 件, 相談・問合せが 13 件でした

9. 介護保険制度をより良いものにするための活動について

(1) 介護保険制度政策立案チーム

介護保険制度改定に向けて各方面に働きかけるための政策を検討しました。

第1回 2018年 9月21日 (金) 15:00~17:00 フォレスト仙台5階 介護・福祉ネットみやぎ事務所

第2回 2018年12月 7日 (金) 15:00~17:00 フォレスト仙台5階 介護・福祉ネットみやぎ事務所

(2) 介護保険制度の改善に向けた活動

① 「地域包括支援センターに関する要望書」を仙台市健康福祉局局長へ提出【2019年3月25日(月)】

② 「地域包括支援センターに関する要望書」について仙台市担当部局との懇談会を開催

【2019年4月26日(金)】

(3) よりよい介護保険制度としていくために他団体との連携について

私たちがめざす介護保険制度とするため、また、宮城の介護現場が抱える問題を改善するために、県内で活動する他団体と連携して活動しました。

2018年12月15日 (土) 13:00~16:30 宮城県民会館601会議室にて

『みんなで考えよう介護保険！宮城県民フォーラム2018』を他団体と共に開催しました。

10. 情報の発信について

(1) 「情報紙」は年6回(奇数月)74号~79号を発行しました。発行部数は600部で22会員団体、理事・監事、各委員会の委員、賛助会員、情報の公表調査員、情報の公表調査機関、県・市の介護保険課、友誼団体に送付しました。

(2) 介護・福祉ネットみやぎ発行の情報紙や速報をホームページにアップし、活動内容や行政の情報などを随時お知らせしました。また、リンク集を設け介護関連の情報を得やすくしました。

(3) 介護・福祉ネットみやぎ速報をメール及びFAXで、介護・福祉ネットみやぎ会員、理事会メンバー及び関係団体に向け発信しました。

11. 理事会・監事会・事務局体制について

(1) 理事会を5回開催しました。

2018年度総会第1回 2018年6月13日(水) 16:15~16:55 フォレスト仙台5階事務所

2018年度総会第2回 2018年10月16日(火) 14:00~16:00 フォレスト仙台5階501会議室

2018年度総会第3回 2018年12月18日(火) 14:00~16:00 フォレスト仙台5階501会議室

2018年度総会第4回 2019年3月19日(火) 14:00~16:00 フォレスト仙台5階501会議室

2018年度総会第5回 2019年5月14日(火) 14:00~16:00 フォレスト仙台5階501会議室

(2) 監事会を開催しました。

2019年5月14日(火) 16:00~17:30 フォレスト仙台5階 介護・福祉ネットみやぎ事務所

(3) 事務局体制について

① 事務局長・事務局次長・事務局員5人で運営しました。

② 事務局会議を週1回開催し、月2回、理事長、副理事長の参加で情報の共有を図りました。

③ 事務局スタッフの質の向上のために外部研修に参加しました。

1) 2018 年度宮城県グループホーム協議会総会

NPO 法人宮城県認知症グループホーム協議会主催 市民活動サポートセンター

2018 年 4 月 27 日 (金)

2) 「介護の日」記念イベント みやぎケアフェスタ 2018 ～ふれてみよう 地域の福祉～

宮城県地域包括ケア推進協議会、宮城県介護人材確保協議会、宮城県主催 宮城県庁

2018 年 11 月 3 日 (土)

3) 東北工業大学 地域連携シンポジウム「これからの暮らしと地域社会」

東北工業大学主催 仙台国際ホテル 2 階 平成の間

2018 年 12 月 7 日 (金)

4) 上野千鶴子先生基調講演会とシンポジウム「私のこれからの生き方と住まい」

一般社団法人 宮城県介護福祉士会主催 ヒューモスファイブ 8 階 A ホール

2019 年 1 月 20 日 (日)

5) 平成 30 年度宮城労働局委託事業「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」

介護職のための魅力ある職場づくりセミナー

公益財団法人 介護労働安定センター宮城支部主催 イズミティ 21 小ホール

2019 年 2 月 14 日 (木)

第 1 号議案の本旨に反しない範囲の字句修正を理事会に一任願います